



業務内容

環境プラント装置（VOC回収装置*）の企画・設計・製作、プラントの機器、配管設計、電気計装等

★ ミッション

環境プラント装置を中心とした企業活動を通じ、SDGsの目標達成、持続可能な社会の実現に寄与する

* VOC回収装置：工場から排出される揮発性有機化合物の回収/精製/燃焼処理装置

テーマ：販路拡大に向けたマーケティング戦略・施策の立案

1. プロジェクトニーズ・要望

- 昨今は、海外での環境規制が厳しくなっており、日本の環境基準を超えた条件になってきた
- その中、弊社のシリカゲルを活用したVOC回収装置は、他社にない大きな強みを持っており、国内外で安全性・性能に高い評価をいただいている
- 日本をはじめ、海外各国への導入実績が出てきた中で、さらに国内外での導入実績を伸ばしていきたいと考えた

2. イノベーション推進における当初の課題

- 海外での導入実績は増加している一方で、認知度が低く、VOC回収装置導入のメリットや価値の訴求が不十分であった
- 既存の体制・リソースで多くの顧客を獲得するための手法に検討の余地があった

✕ C-BID事務局からコメント

BtoB向けの商品であっても、企業の導入メリットを含む提供価値を言語化したうえでマーケティング施策を実行していくことが重要であることをお伝えしました。

3. 獲得した副業プロ人材

マーケティング アドバイザー

> 30代
> 経営企画

社内の少数体制に合った、プル型マーケティングの戦略立案から実行までを伴走支援する役割

✕ 副業プロ人材からコメント

経営者様と直接やり取りすることができ、自分の知見やスキルが企業の課題解決に直結していることにやりがいを感じています。
打合せでの決定事項やネクストアクションの共通認識を持つことで、スムーズにプロジェクトを進めています。

4. 現在までの成果と今後

- 自社の提供価値の把握とアプローチすべきターゲットの選定が完了
- 顕在・潜在顧客への認知拡大に向けた、マーケティング施策の検討が進捗
- 顧客の興味関心を促すキーワードを含むBtoBマーケティング施策の実行を予定

事業者からの声

代表取締役
能智 将博氏

- 今回の副業プロ人材との業務を通じて、自身の考えを外部から見たときの目線や意見を頂き、私自身頭の整理が出来たことと、今までは自身の経験や感覚で行っていたものを形にして残すことができました。
- 今の取組がどのような成果を生むかはこれからですが、本事業を通じて方針を考えていく中で、将来こうしていきたいという目標のために、今このように動かないといけないなど、経営面からの姿勢が変わってきていると感じます。